社說

鑛毒事件

足尾銅山の鑛毒事件は近來の一問題なり議員の質問より被害人民の出府騒動と爲り政府に於ても始めて心付たるもの〻如く當局者自身に出張して實地を檢分し遂に多數の調査委員を命じて目下正に調査中のよしなれば其結果に由て何とか處分に及ぶことならん本來我邦は實地の模範如何を知らず假令ひ實地を視るも實際に毒の有無は素人に分る可きに非ず專門家の調査に一任するの外なしと雖も其調査す可き事項は自から種々に入込みて中々容易ならざるべし地方人民の云々するが如く鑛毒の害いよ〻〻大にして近傍の數縣下幾十里の地方に亘りて田畑を害し檀物の繁殖を妨るの結果、果して現然たらんには公益の爲めに決して看過す可らず或は時宜に據りては利害の大小を比較して銅山採掘の營業を停止せしむるの必要も闕る可らずと雖も若しも斯る成行もわらんには單に足尾のみならず國中幾多の銅山にも多少同樣の結果あるみと必然なれば其關係は廣く一般に及んで銅山の營業上に非常の影響を見る可し容易ならざる次第なれども實際に其被害は果して云々するが如く大なるや否や銅鑛に一種の毒を含むは學理上に照し可らざる所なれば假令ひ採掘に從事せざるも自然に其毒を流すみとはなきか又その流毒は實際採掘の爲めなりとするも其採掘精煉の法に充分注意したらば之を防ぐの工風はなきか果して其工風ありとすれば銅山にては目下その工風を行ひつ〻あるか又は行はざるか或は充分に注意するも到底流毒を防ぐみと能はざるか聞く所に據れば鑛毒云々の沙汰は數年來のみとなれども一層被害の甚だしきを見たるは昨年の洪水にて毒水を沿岸の地方に氾濫せしめたるが爲めなりと云ふ果して然らば其洪水の原因は如何、森林濫伐の爲めか堤防不完全の爲めか若しくは天然の災害如何ともするみと能はざるものか人工の盛さゝるが爲めとあれば其責任は何れに歸す可きや又天災とするも銅山下流の河水は一時の氾濫の爲めに沿岸數里の地方にまで害を及ぼす程の毒分を含みたるや否や或は其被害は實際なりとするも其害は果して鑛毒の爲めなりや否や等巨細に調査したる上にて果して鑛毒の著しきを確め得たらば精々防毒の工風を研究して遂に其工風を得ず流毒到底防ぐ可らずして之が爲めに非常の損害を免る可らずとすれば利害の大小を比較して銅山の營業を停止せしむるの外なけれども學術器械進歩の今日に於ては實際に防毒の工風なきを得ず銅精煉の手續に充分の注意を加へて毒の下流に流るゝを防がしむるは勿論、或は如何に注意するも多少の流毒を免れずとすれば下流の場所を廣くして毒水の流出を防がしむる等自から工風ある可しと思へども其工風は專門家の事にして委員の調査の結果を待て知る可きのみ愚人に此問題たる事に足る銅山のみに非ず全國の鑛山は勿論、廣く各種の工業に似の場合多きものにして之が解決は尤も一大問題なり大なる注意を要すべし

○京都行幸啓御發輦御期日

孝明天皇御陵御參拜、英照皇太后陛下御百日御祭祭御執行の爲め京都へ行幸啓は兩三日の內に仰出さる〻由なるが御輦御發輦の御期日は多分十五日頃にして當日は名古屋なる本願寺別院に御一泊在らせらる〻御繰定なり又東京都御滯留の御日數は未定なるも凡そ二週間位なりんと承る

○勅任參事官

前號に報道せし如く一昨日の內閣會議に於て官制を改革し各省に勅任參事官を置く事に決定したれども法文の改正、其他御裁可を仰ぐ等の手續あれば公然發表せらるゝまでには尚ほ多少の時日を要するみとならん扨て人寃の勅任參事官を置くみと能はざる可し現に本年度の算に於ては陸軍、海軍、大藏、內務、文部、司法、拓殖務等の諸省皆かゝる新俸給を支出するの餘裕なく右諸省の當局大臣も亦今日に於て同官を設置せんとするの意志なきが如くなれば新官制實施の上、差當り新人物を登用して勅任參事官を置くは單に外務、農商務等の二三省に過ぎざる可しと云ふ

○新人物登用と農商務官制

聯て報道したる如く農商務次官は大石正己氏に、鑛山局長は肥塚龍氏に內定したる樣子なれども現行の農商務省官制に依れば鑛山局長は奏任官なるが故に右官制を改正否、變更したる上にあらざれば肥塚氏を任命するみと能はず目下新人物登用の爲めに官制變更の手續中なれば不日その發表と共に肥塚氏その他の任命を見る可しと云ふ

○軍艦派遣の議

外務省にては布哇上陸拒絕事件に關して軍艦を派遣すべしとの議あり海軍省へ交渉中なるが派遣艦等の都合もあり未だ決定の運に至らざるよし

○新戰鬪艦富士號

ロンドンナイナ と題して二月二十六日發行の倫敦支那エキスプレスに左の記事あり

本月二十四日多數の紳士貴女日本政府の命に依りてチームス鑛工造船會社にて建造せられたる新戰鬪艦「富士」の點檢を行ひたるが此內には サー エドワード リード及び豫備海軍大佐イングルス氏（當時國立鑛側製造所の監督官にして元と日本の海軍教官たりし人）も見えたり同艦は當時ヴイクトリア船渠の機械に橫着けにされ居り諸の準備は既に整ひて恰も試運轉を待つもの〻如し此船は之を建造するに二年半を要し去年三月三十一日進水したるものなるが之を同會社が進水せしめたる最後の軍艦とす而して此富士艦はローヤル サヴアレー艦と同樣の戰鬪艦にして些末の點に於て之に多く改良を加へたるものあり建造會社の試運轉は三月三日に行ひ其後チャタム船渠に入れて塗上げを爲し各部の小試驗を行ふ等にて公の試運轉は三月十八日執行するみとに定まりたり回航委員は日本海軍の將校下士卒等三百人にして三週間前已に乘込み屬れり司令將校は三浦大佐にして[illegible]日の攻擊に加はりたる人なり云々

○稅務管理局長會議

昨年十月中發布せられたる稅務管理局官制は北海道を除くの外、昨年十一月一日より實施せられ北海道に對しては本月一日より施行せらるゝ筈なれば過般、函館、札幌、根室三管理局長の任命ありしが廳府縣の收稅事務を割て新に獨立の稅務管理局を置くは稅務上の一大改革にして各管理局長の間に事務の打合を要するみとも多々あるべければ北海道三管理局長の定まるを機會とし新年度の初に於て管理局長の會議を開くみと必要なりとの意にや大藏省にては各管理局長を召集して來る十日頃より稅務會議を開く筈なりといふ

○東京稅務管理局

東京府廳內に假設したる東京稅務管理局は昨日書大蔵院廳舍に移轉せり

○通商局長の更迭

外務省通商局長藤井三郎氏は一昨日辭表を呈したる由にて其後任は高田早苗氏に決定し今明日中に任命あるべしと云ふ

○農工銀行の設立

農工銀行の設立に就ては同法律に規定せる如く各府縣知事に於て候補者を選定し大藏大臣に上申して認可を得たる後任命し定款を作り株主募集をなさしむる筈にて各府縣知事に於ては既に夫れ〻〻候補者を選定し中には大藏省に認可を乞ひたるものもある由なるが同銀行は勸業銀行と略ぼ同一の組織なれば勸業銀行設立に關する手續を實見したる後其設立に着手する方便利多かるべく又其設立は最も愼重を要すれば據ての風說の如く本年七月一日より營業を開始するみと難かるべしと云ふ又今日の狀況にては各府縣とも一時に其設立を急ぐの模樣なれど設立上の手續は十分なる調査を要する故各府縣を通して同時に設立を見るみとなかるべしとなり

○松方總理の引籠

松方總理大臣は此程感冒を劇らんとて過て面部に微傷せしに傷所に膿を生じ腫脹を來したるのみならず一兩日前より發熱してローズとも爲る可き虞れあれば醫師の勸告に依り一昨日の閣議にも出席せず目下引籠り治療中なりといふ

○高等教育會議

高〻教育會議規則は本月一日より施行せらるゝ筈にて該規則に示されたる各學校長の外學識あり又は教育事業に閱歷あるものより特撰すべき議員は文部大臣より此程奏請に及び近々御裁可あるる由なれば其任命あり次第同會議は成立するものなりと云ふ

○山階菊麿王殿下

同殿下は御職務を以て軍艦千代田（御乘艦昨七日橫須賀御發艦呉港へ向け航海せられたりと

○西鄕樺山兩大臣の參內

西鄕海軍、樺山內務兩大臣は昨日午前十一時執れも參內して何事か上奏したるよし

○新部長と二檢査官

臺灣總督府に關する會計を檢査する爲め會計檢査院臺灣支廳を設立する豫定にて鄭丸旅會の紹介を經て發布したるも經費支出の都合上より臺灣支廳を廢し會計檢査院中に一部を增置し臺灣に於ける行政機關の會計を檢査するみとに決定し第十議會に於て同法律を改正したるが右新設部長及び二檢査官の任命に就ては既に院長より上奏したる由なれば一兩日中に任命あるべしと云ふ又新部長には豫て風說ありし如く澤井實氏が任ぜらるべく同氏の補欠及び增員の檢査官には馬場、[illegible]、大藏の四檢査官補中より選任さるべしとなり

○英國支那艦隊

ミナーヴアの二艘は今日出發して去月三日號は一等巡洋艦にして長さ三百六十呎、幅百九十一年建造、速力三百五十呎、乘員五百四十四人、六吋速射砲十門、六吋速射砲十門、六砲七門、輕砲二門等ヴアー號は二等巡洋艦にして長さ三百五十呎、幅九十五年建造、速力十二封度砲一門（端艇）乘員四百三十七人、速射砲六門、十二封度砲一門（端艇）船なり

○墨江の端艇競

擧艇場前に正則尋常夜の雨と朝來吹き荒加ふるに雨後の濁流旗も翻々たるに勇め白、青のジャッを穿子を被ふりて扶桑、[illegible]園稻荷前の下流よりわかきは急なれども激して艇中に躍り さ（氣の毒なるに勢屈强なれと負けず劣舍を避け空飛ぶ蔦も舟子さ（今の若いも天なれど天候はすた八回の競漕みたる程にて水上警察たるもの〻斯くて止艤裝し今度は小蒸氣裏手にまで率き行き て漕ぎ下るものなれ如くなれども時とし とを聯はすみともあて案外に手間取るよ の妨害等もありて却 ○帝國大學の奉 隅田川上流にて奇 强はす由但し雨天な

○鴉毒調査委員

商務省に於て開會せ 次官、後藤衛生局長 を選したるよし

○臺灣阿片令

數及び其分量を調査 郡縣より漸次地方に 悪しからず好成績を